

久玉版SASUKEスタート

祝・全国表彰

昨年度の学校通信「ともに」が、下記の賞に輝きました。うれしいことに、久玉っ子のがんばりが全国区になりました。詳しくはコラム「Bigriver's tweet」をご覧ください。

久玉版SASUKE認定がスタートしました。

運動場のそれぞれの遊具横、または正面を関横ネットに全種目、認定基準が示してあります。

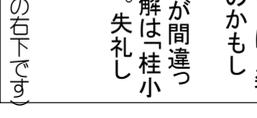
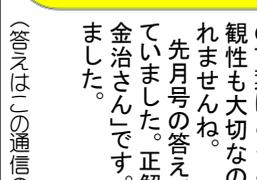
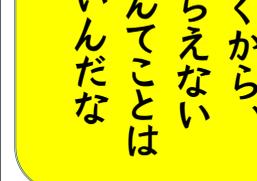
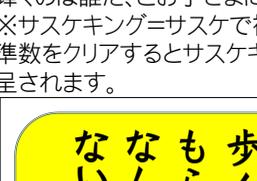
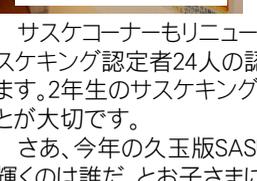
それぞれの遊具に、Aランク、Sランク、神ランク、超神ランクが示してあります。それをクリアすると、認定され、神ランク、超神ランクは、校長室横の廊下に名前が貼られるということになります。

種目数は現在14種目で、少しずつ増えていきます。昨年度、神認定、超神認定の合計数は、なんと、のべ358人でした。基準が一緒ですので、低学年には少し難易度が高いのですが、「ジャングルジムを横に10秒以内でとおりぬける」など低学年ならではの種目もあります。

今年もたくさんの神認定、超神認定が出て、結果的に、子どもたちの体力が向上すればと思っています。

また、この取組に親子で取り組んでいただくと、成果も倍増です。「お父さんが校庭で一緒にサスケに取り組んでくれた」という数回の楽しいできごとは、インパクト記憶として、印象に残ります。それは年が経つとともに、「お父さんはよく遊んでくれた」という記憶に変化します。すると、親になったとき、「よし、俺も子どもと遊んでやるか」という行動につながります。つまり、その数回の行動が、世代を超えて受け継がれる遺伝子となるのです。

昨年度、大人神認定はのべ27人です！
たくさんチャレンジを待っています！



公益財団法人 理想教育財団
RISO EDUCATIONAL FOUNDATION
お問い合わせ | サイトマップ | リンク利用規約

「第12回プリントコミュニケーションひろば」審査結果

第12回「プリントコミュニケーションひろば」入賞作決定。

第12回を迎えた今回も全国の先生方から多数のご応募をいただきました。厳正な審査の結果、最優秀賞・理想教育財団賞をはじめ、入賞・入選作品が決定しました。

「第12回プリントコミュニケーションひろば」審査結果

最優秀賞・理想教育財団賞

- 学校通信 校長新聞「AGE」 岐阜県岐南町立岐南中学校
- 学級通信 5年1組やるっきゃないっ Here We Go! 広島市立彩が丘小学校
- 学年通信 夢☆輝き (3年学年通信) 静岡市立東中学校
- 学校通信 学校通信「ともに」 天草市立久玉小学校
- 理科通信 理科通信 秋桜 大仙市立大曲小学校

理想教育財団HP: https://www.riso-ef.or.jp/pricom_top.html

Bigriver's tweet~校長室より~



平成27年度学校新聞『ともに』
おめでとう！
第12回「プリントコミュニケーションひろば」
部門別優秀賞受賞

主催：公益財団法人 理想教育財団

学校は、学級通信をはじめ、保健だより、学校新聞等さまざまな通信を家庭や地域に向けて発行しています。これらは、学校と児童、家庭、地域をつなぐ大切なものです。

この事業は、先生がつくる学級通信や学校新聞などの各種通信を全国から募集し、レイアウトや見出し、アイデアなどの特色や個性に対して賞を贈るといったものです。

この度、教頭先生が平成27年度久玉小学校新聞『ともに』を応募されました。審査の結果、「毎回趣向を凝らし読者が読みたくするような個性的な紙面の工夫が見られる。子どもや保護者、地域に親しまれる新聞である。」と高い評価をいただき、全国で1校だけという今回の受賞となりました。

私たちは、家庭や地域とともに子どもたちをよりよく育てていきたいという願いを込めて、教育活動の紹介や先生たちの教育に対する熱い思い、すぐに役立つ子育て情報など内容にこだわって学校新聞を毎週発行しています。本年度はタイトルが『つなぐ』に変わりましたが、新聞へ込めた思いは変わりません。引き続きご愛読いただければ幸いです。そして、今後もますます連携を深めていけたらと思います。

Bigriver's tweet

サスケコーナーもリニューアルしますが、昨年度サスケキング認定者24人の認定証は今も飾られています。2年生のサスケキングもいました、がんばることが大切です。

さあ、今年の久玉版SASUKEで、サスケキングに輝くのは誰だ、とお子さまに呼びかけてください。※サスケキング=サスケで神認定、超神認定が基準数をクリアするとサスケキングとして認定証が贈呈されます。

おにぎりが
もらえるまで
歩くから、
もらえない
なんてことは
ないんだな

言葉は心にひびく

夢はあきらめたところで終わる、とよく言います。夢を叶えるためのあくなき心と、そして今日の言葉にあるように、樂觀性も大切なのかもしれませんね。先月号の答えが間違っていました。正解は「桂小金治さん」です。失礼しました。

(久玉版SASUKEの通信の右下欄)